

# 図研エルミック株式会社 決算説明資料

(東証スタンダード：コード 4770)



■ Engineering Service

■ Streaming Products (Middleware & Platform)

2024年5月22日

代表取締役社長 朝倉 尉

# Streaming Engineering Service

実現性と実用性の高いStreaming Network技術をエンジニアリング・サービス、ストリーミング製品として提供し、製品開発・システム構築における開発パートナーとして、お客様と一体となった開発業務を担っています。



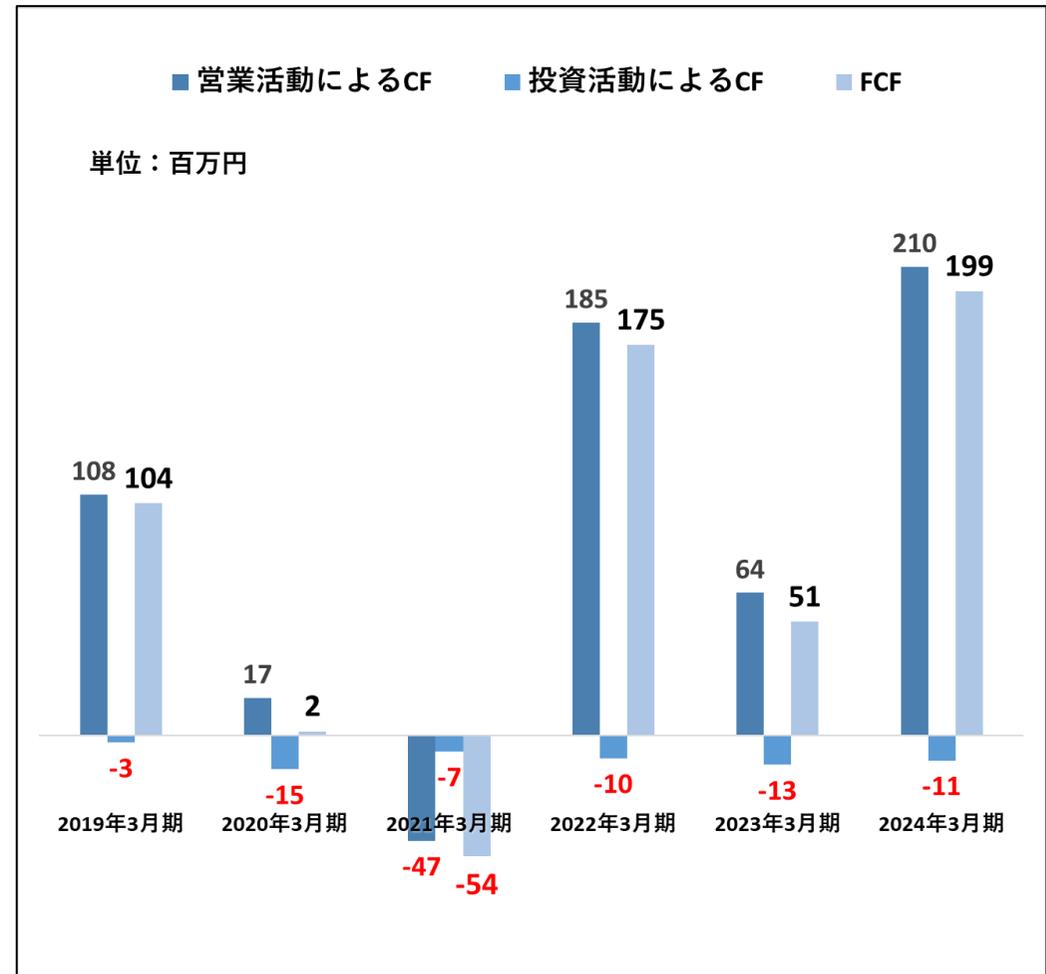
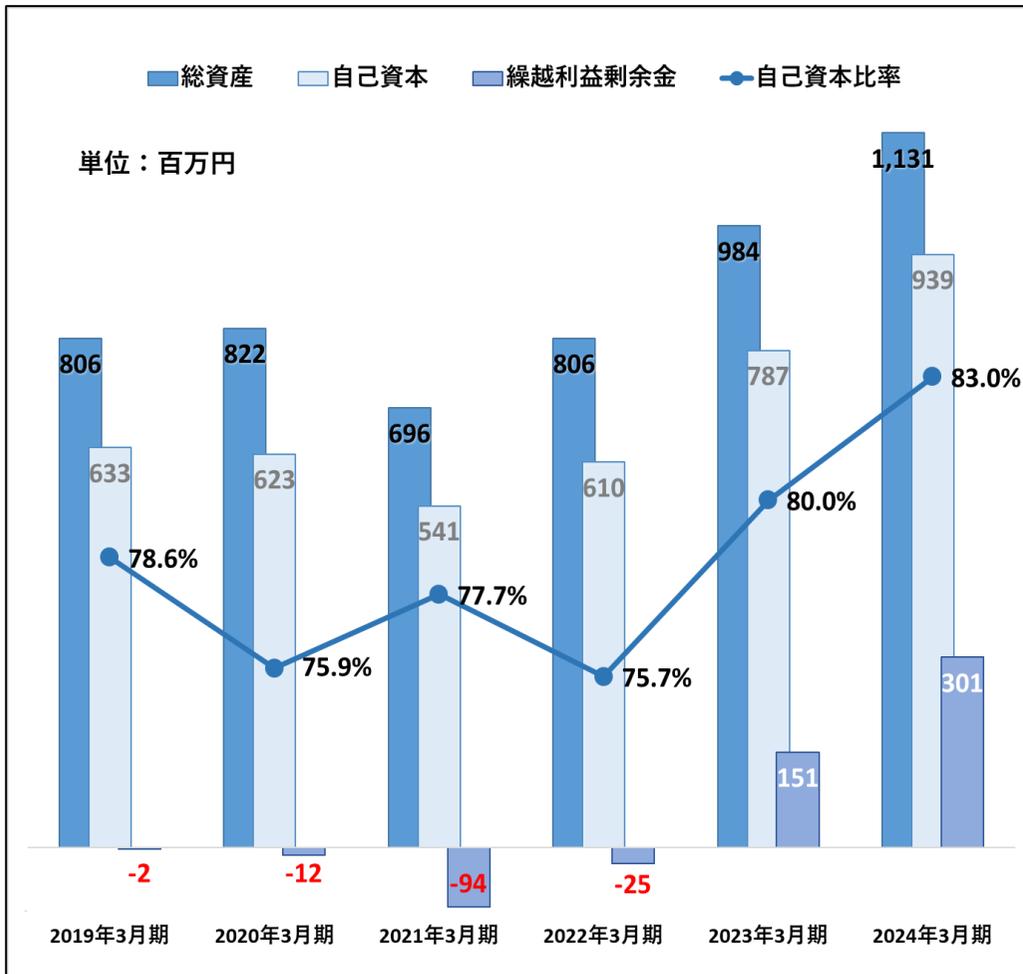
## 保有技術：実現性(実績)と実用性(性能・品質)の高い、Streaming Network 技術

- ・ 汎用Streaming 技術資産+知見
- ・ ONVIF 技術資産+知見
- ・ 低遅延ストリーミング 知見
- ・ Network(FA含) 技術資産+知見
- ・ 映像連携システム構築 技術資産+知見
- ・ 映像の利活用 知見

# 2024年3月期 決算概要

2024年3月期 (単位：百万円)	上半期		下半期		通期	
		前年同期 増減		前年同期 増減		前年同期 増減
売上高	464	+41	523	+21	988	+63
売上総利益	235	+17	299	+22	534	+39
販管費	164	+10	178	+8	342	+19
営業利益	71	+6	121	+13	192	+20
経常利益	71	+6	123	+16	194	+22
当期純利益	48	△5	122	△1	170	△5

- 継続的な事業成長を実現し、前事業年度から増収増益（繰延税金資産の影響除く）。
- Engineering Service(開発業務)とStreaming製品を組み合わせた、付加価値の高いソリューション提案に継続して注力した結果、売上高は期初予想に及ばなかったものの、前年同期から約7%増加。
- Engineering Service(開発業務)におけるプロジェクトマネジメントの強化による開発原価の低減、経費の慎重な運営により、期初予想を上回る利益を計上。

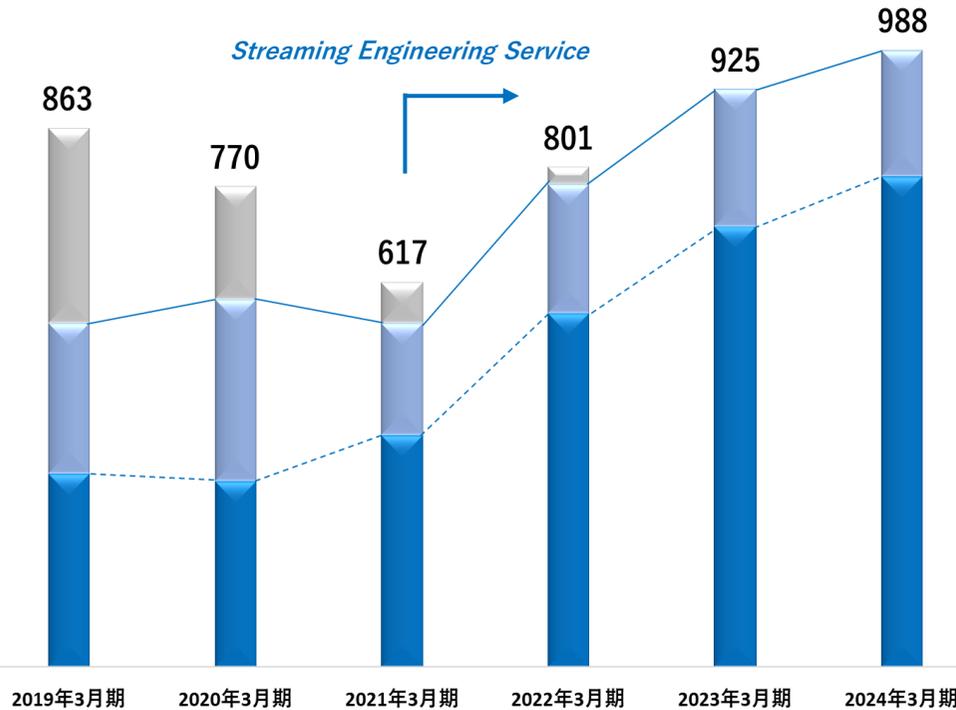


- 流動資産が 1億33百万円増加し、固定資産が 13百万円増加したため、資産合計は 11億31百万円（前年同期比 1億47百万円増加）となりました。
- 繰越利益剰余金 1億50百万円の増加により純資産合計は 9億39百万円となり、自己資本比率は83.0%となりました。
- 税引前当期純利益 1億94百万円の計上、売上債権 45百万円減少等により営業活動の結果得られた資金は 2億10百万円となりました。またフリーキャッシュフローは 1億99百万円のプラスとなりました。

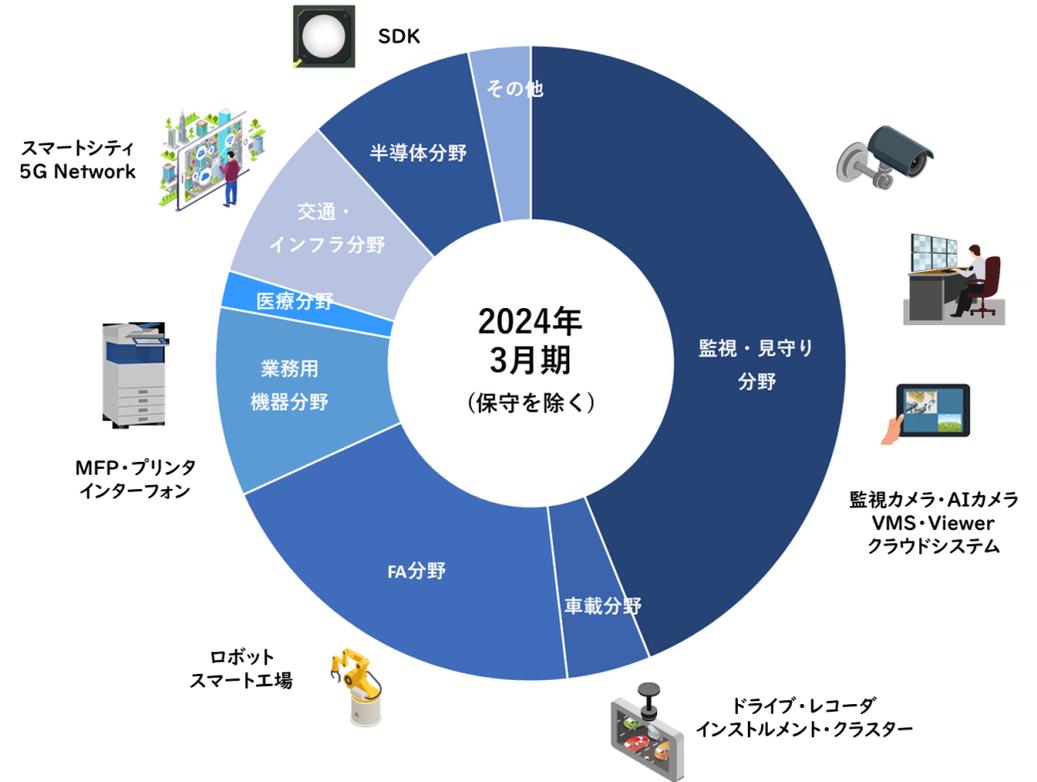
売上高 推移

単位：百万円

■ Engineering Service ■ Streaming Products ■ Others

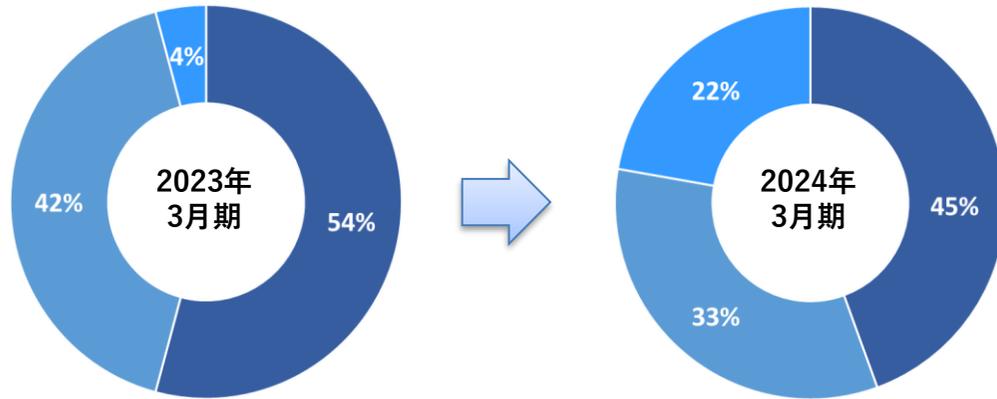


顧客分野別 売上高割合



- Streaming Network技術に集中した事業活動を継続した結果、売上高は期初予想を下回り10億円に満たなかったものの、前年同期から約7%増加。  
特に、注力しているEngineering Service(開発業務)売上高は、前年同期比 約11%増と堅調に推移。
- 当社のStreaming Network技術に対する需要は引き続き顕著であり、監視・見守り分野、FA分野、半導体分野を中心に幅広い分野で需要の獲得を実現。  
Streaming Network技術に対する需要は、今後も旺盛に推移するものと予想。

Engineering Service  
取引状況別 顧客数割合



- 継続取引顧客
- 既存顧客(不定期/規模小)
- 新規顧客

技術情報の発信



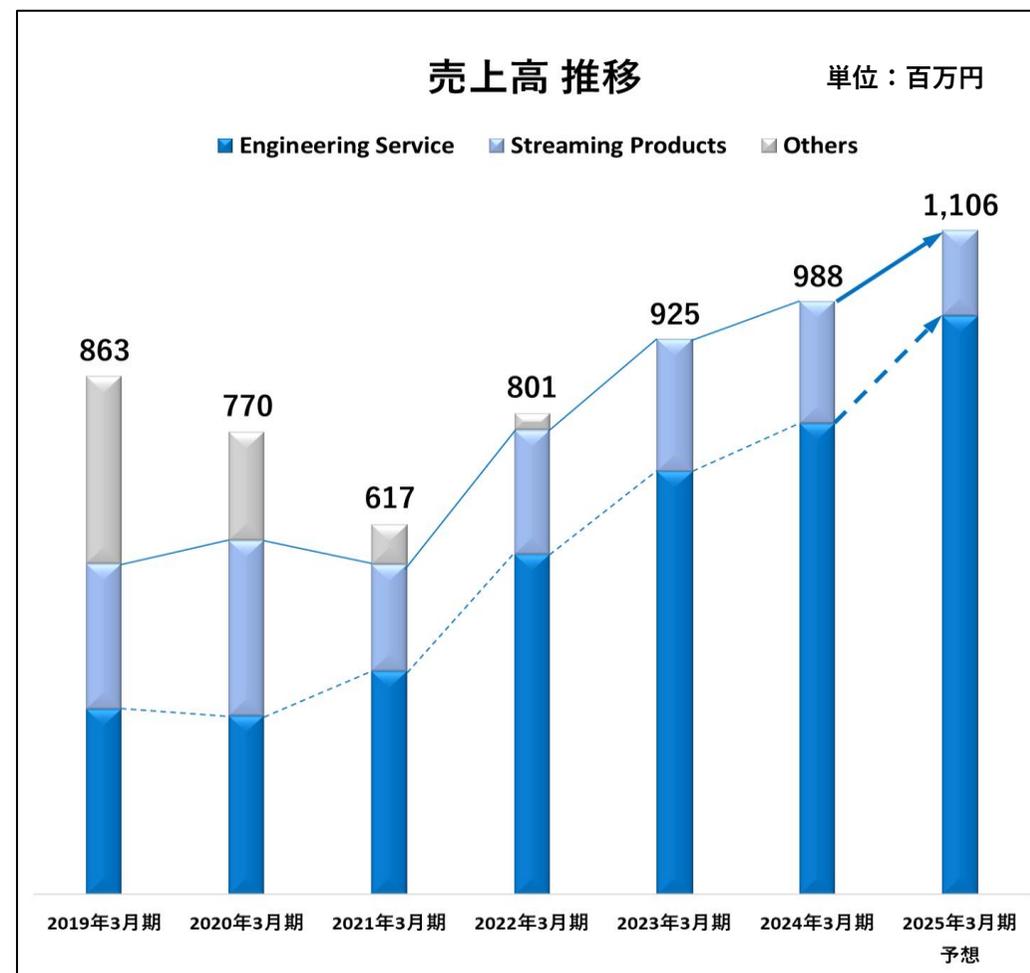
Webでの情報発信

リアルでの情報発信

- 継続的で安定した収益基盤の確立に向け、顧客の拡大に注力した結果、Engineering Service(開発業務)において、多くの新規顧客の獲得を実現。
- 当社が保有するStreaming Network技術の認知度向上を図るため、当社ホームページでの情報発信(公式YouTubeチャンネル/ストリーミング寺子屋)、リアル展示会出展を通じた情報発信に取り組み、新規顧客、潜在顧客の発掘活動を推進。

# 2025年3月期 計画

単位：百万円	2024年3月期 実績	2025年3月期	
		予想	前年同期 増減
売上高	988	1,106	+118
営業利益	192	196	+4
経常利益	194	195	+1
当期純利益	170	134	△36



- Streaming Network技術に集中した事業活動を継続し、Engineering Service(開発業務)を中心に前年同期から約12%の増収を予想 (Engineering Serviceは約23%の増収を予想)。
- エンジニアの増員、教育研修の一層の強化、新製品開発への投資により、営業利益・経常利益は前年同期並みを予想。また繰越欠損金解消の影響により、当期純利益は約21%の減益を予想。
- 本予想は、2024年5月13日公表の「支配株主である株式会社図研による当社株式に対する公開買付け」の影響およびシナジー等を加味しておりません。

# Streaming Engineering Serviceを 強力に推進し、事業の成長を図る。

## 重点課題：

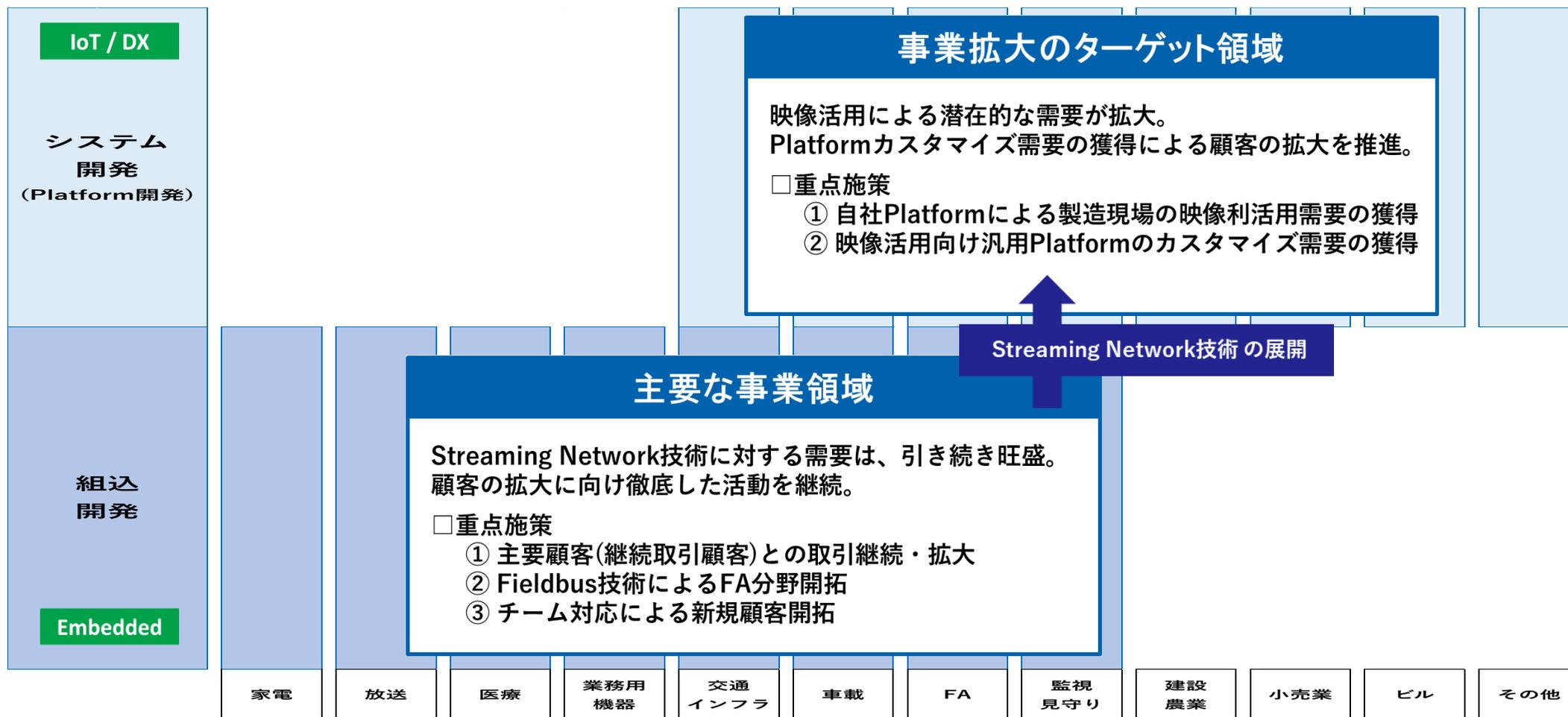
安定した収益基盤の確立、持続的な事業成長に向け、以下の重点課題への取り組みに注力。

### ■ 売上高の増加

安定的な継続取引が期待できる Engineering Service(開発業務)の規模拡大を軸に、一定規模の取引が複数年継続して見込める「継続取引顧客」の拡大を一層強力に推進。これにより、着実に継続的な売上高の増加に取り組む。

### ■ 顧客の拡大

Streaming Network技術に対する需要が引き続き旺盛な、組込開発を行う顧客への徹底した販売活動により、主要顧客の深耕・新規顧客の獲得を強力に推進。システム開発の主流になりつつある、Platformを基盤とした開発を行う顧客におけるPlatformカスタマイズ需要の開拓を進め、新規顧客の獲得に取り組む。



## ● 組込開発への徹底した活動

主要な事業領域である組込開発における当社技術に対する需要は旺盛であり、主要顧客との取引の継続・拡大を軸に、FA分野の顧客開拓、複数名/中長期を前提として価格を抑えた提案(チーム対応)による新規顧客開拓を推進し、顧客の拡大を目指す。

## ● システム開発での需要獲得

当社技術に対する潜在的な需要が見込まれるシステム開発に対し、映像活用を目的としたPlatformのカスタマイズ需要の獲得に取り組み、顧客の拡大を目指す。

## — ご注意 —

本資料には、当社の現時点における期待、見積りおよび予測に基づく記述が含まれています。これらの将来の事象に係る記述は、当社における実際の財務状況や活動状況が、当該将来の事象に係る記述によって明示されているもの又は暗示されているものと重要な差異を生じるかもしれないという既知および未知のリスク、不確実性その他の要因が内包されています。

## お問い合わせ先

図研エルミック株式会社 管理本部 IR担当

URL : <https://www.elwsc.co.jp>

E-mail : [ir@elwsc.co.jp](mailto:ir@elwsc.co.jp)

Phone : 045-624-8111

※本資料の内容、テキスト、画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。

# 会社紹介

## (ご参考)

# 図研エルミック株式会社 会社紹介

Elmic

Streaming Engineering Company



## ● 会社概要

社名 | 図研エルミック株式会社  
 設立 | 1977年4月30日  
 資本金 | 500,000,000円 (2023年3月31日現在)  
 従業員数 | 58名 (2024年3月31日現在)  
 事業内容 | ミドルウェア製品・システム製品の開発販売および  
 エンジニアリング・サービスの提供  
 事業所 | 横浜本社 (横浜市港北区新横浜3-1-1 図研新横浜ビル)  
 株式 | 東証スタンダード上場

役員 | 代表取締役社長 朝倉 尉  
 取締役(開発本部長) 藤井 孝博  
 取締役(営業本部長) 赤田 正樹  
 取締役(管理本部長) 高橋 雄一郎  
 取締役(常勤監査等委員) 高橋 慶 (社外取締役)  
 取締役(監査等委員) 本間 政司 (社外取締役)  
 取締役(監査等委員) 安藤 宏和 (社外取締役)

関連会社  
 (日本国内) | 株式会社図研  
 図研テック株式会社  
 図研ネットウエイブ株式会社  
 株式会社図研プリサイト  
 図研アルファテック株式会社  
 図研モデリンクス株式会社

加盟団体 | IPv6 Ready Logo Program  
 ONVIF  
 EtherCAT Technology Group  
 日本プロフィバス協会

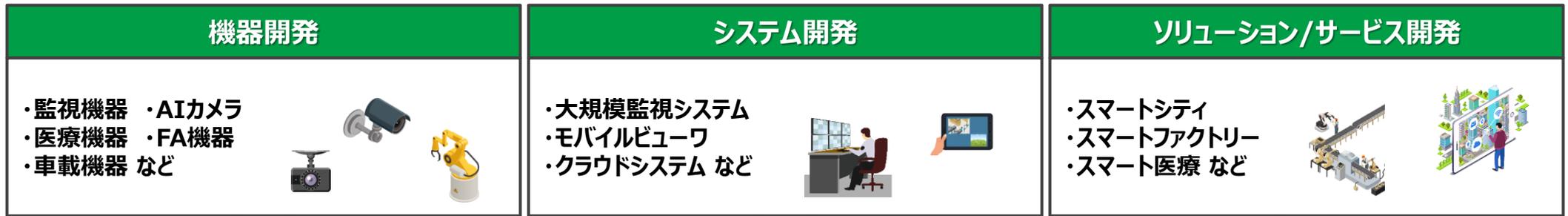


## ● 沿革

1977 | 株式会社エルミックシステムを横浜市に設立  
 1998 | 組込システム向けIPv4プロトコルスタック「KASAGO IPv4」販売開始  
 2000 | 東証マザーズに上場  
 2002 | 組込システム向けIPv6プロトコルスタック「KASAGO IPv6」販売開始  
 2005 | ウェスコム株式会社と合併し、エルミック・ウェスコム株式会社に  
 2008 | 株式会社図研と業務資本提携発表  
 2009 | 株式会社図研よりSoC事業部を会社分割により継承  
 図研エルミック株式会社へ社名変更  
 IPセキュリティ向けミドルウェア「Ze-PRO RTP」「Ze-PRO IPcam」  
 「Ze-PRO IPmon」販売開始  
 2013 | スマートハウス向けミドルウェア「Ze-PRO ECHO Lite」販売開始  
 2014 | 東証第二部に市場変更  
 2016 | FAとIPカメラを融合する、製造業向けソリューション  
 「チョコ停Finder」販売開始  
 2017 | 創立40周年  
 Multi Platform対応ビューワー開発環境「Ze-PRO SCP」販売開始  
 2018 | ONVIF Profile-T対応ミドルウェア「Ze-PRO IPcam-ST」  
 「Ze-PRO IPmon-ST」販売開始  
 2020 | セキュアRTPミドルウェア「Ze-PRO SRTP」販売開始  
 映像連携プラットフォーム「FA Finder」販売開始  
 Streaming エンジニアリング・サービスの提供を開始  
 2022 | 映像連携プラットフォーム「FA Finder」にAI映像解析を追加  
 ONVIF Profile-M 対応ミドルウェア「Ze-PRO IPcam-PM」  
 「Ze-PRO IPmon-PM」を販売開始  
 東証スタンダード市場へ市場区分変更

# Streaming Engineering Service

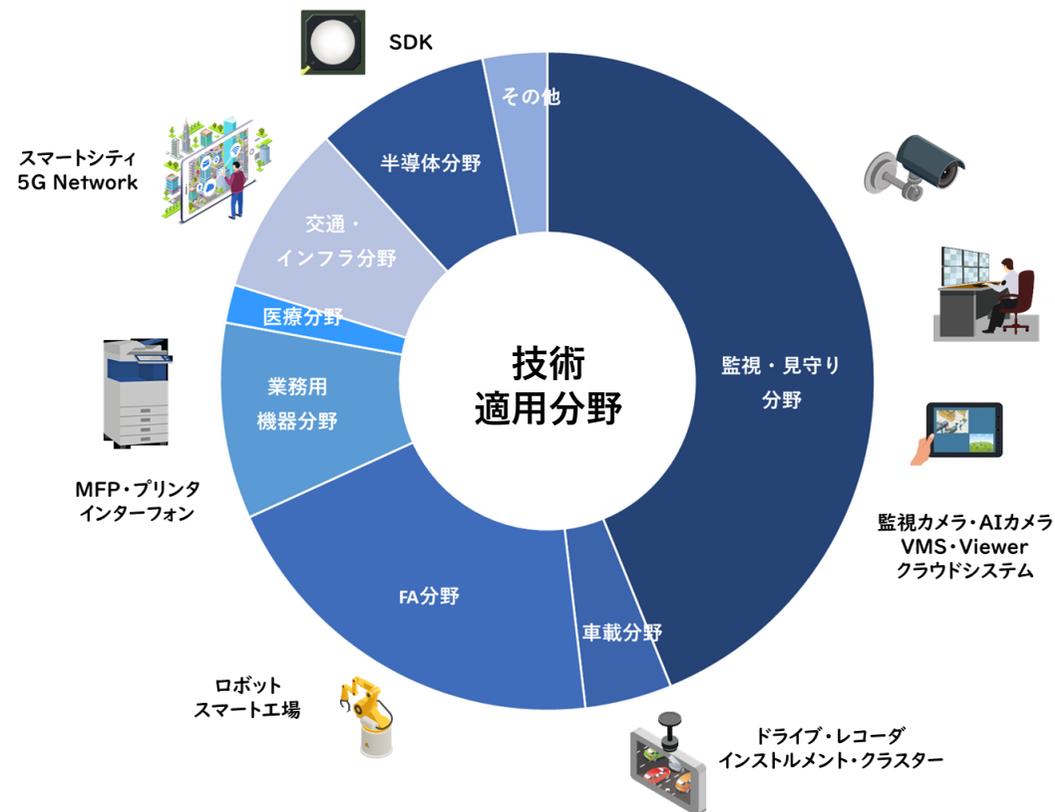
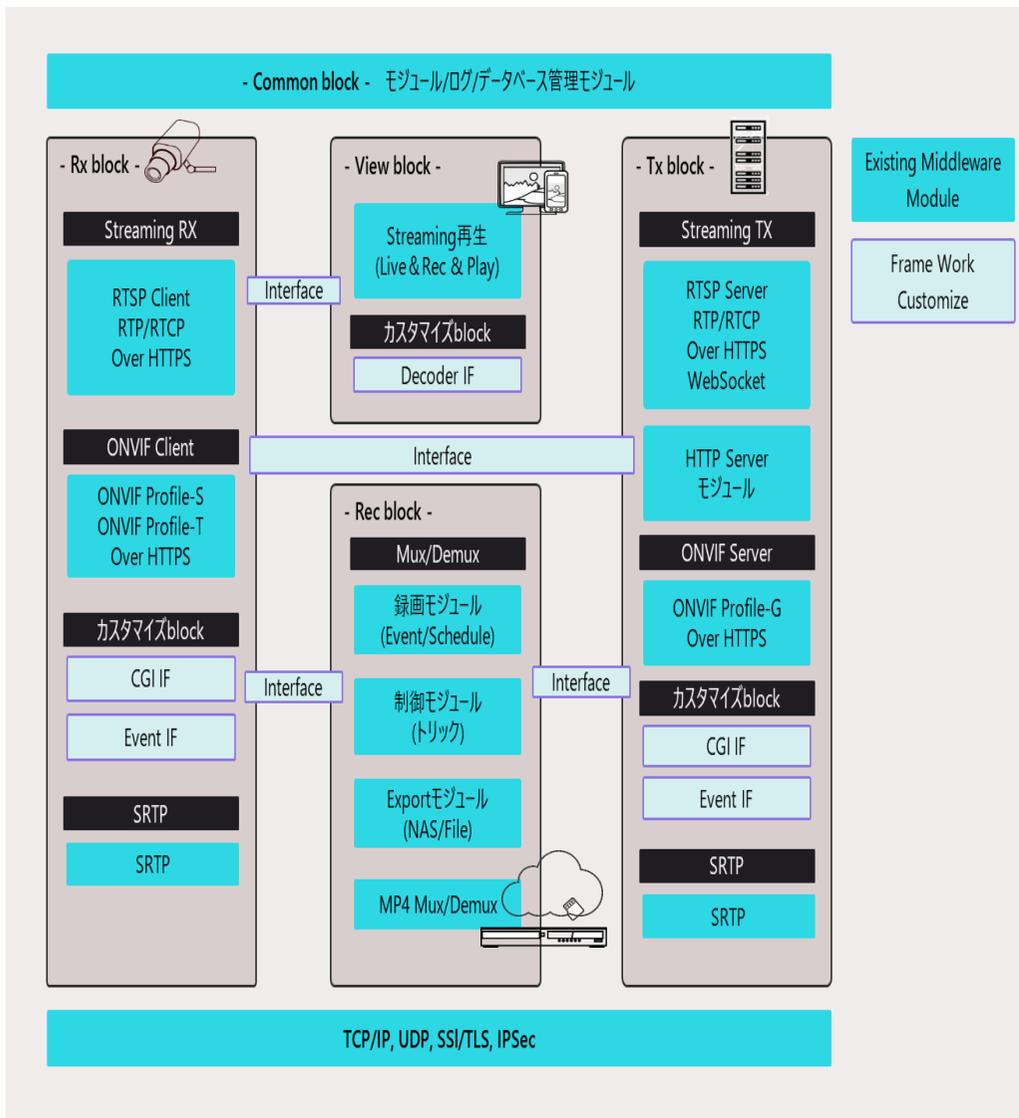
実現性と実用性の高いStreaming Network技術をエンジニアリング・サービス、ストリーミング製品として提供し、製品開発・システム構築におけるパートナーとして、お客様と一体となった開発業務を担っています。



## 保有技術：実現性(実績)と実用性(性能・品質)の高い、Streaming Network 技術

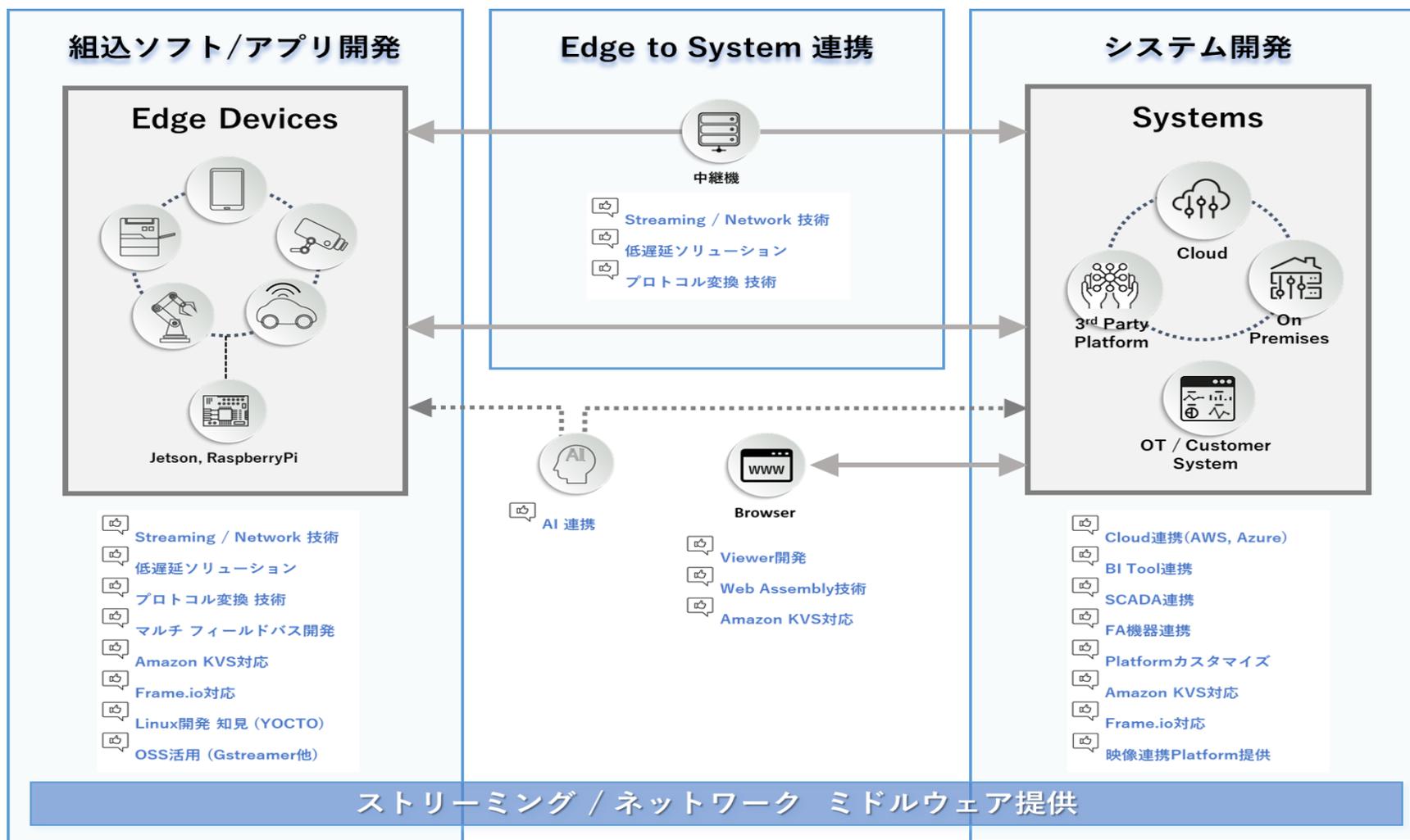
- ・ 汎用Streaming 技術資産+知見
- ・ ONVIF 技術資産+知見
- ・ 低遅延ストリーミング 知見
- ・ Network(FA含) 技術資産+知見
- ・ 映像連携システム構築 技術資産+知見
- ・ 映像の利活用 知見

ストリーミング ネットワーク システムを構成する各機能を、市場実績の豊富な技術資産として保有しています。  
 これら技術を核としたエンジニアリング・サービスおよびストリーミング製品の提供で、  
 早期システム構築・コスト削減・信頼性向上を実現します。



# Engineering Service

Streaming Networkに関わる長年の経験、知識、技術資産を活かし、組込ソフト開発やシステム開発、ソリューション開発を、要件定義から設計・実装、各種標準規格の提案、アプリケーション開発、検証環境構築まで幅広くサポートします。



# Streaming Network Middleware

Streaming Networkに関わる様々なプロトコルを、実装しやすいミドルウェア ライブラリとして幅広く提供しています。  
各種プロトコルのカスタマイズやポーティングもサポートします。



プロトコル・スタック(ミドルウェア製品)

## ONVIF SDK

- Ze-PRO IPcam
- Ze-PRO IPmon
- Ze-PRO IPrec



## Streaming SDK

- Ze-PRO RTP / RTSP / SRTP / WebSocket
- Ze-PRO RTMP
- Ze-PRO HTTP Streaming
- Ze-PRO MP4 Mux / Demux / TS Mux

## Ethernet Protocol SDK

- KASAGO TCP/IP, UDP
- KASAGO IPv6 (Dual)
- KASAGO IPv4, IPv4 light
- Options (DHCP, FTP, HTTPc, SNMP, SNTP, etc.,)

## Security Protocol SDK

- Ze-PRO SRTP
- Ze-PRO SSL/TLS
- KASAGO IPsec / IKEv2

## Other Protocol

- Ze-PRO ECHO Lite (ECHONET Lite)
- Ze-PRO DDNS
- Ze-PRO SMTP / POP3
- Ze-PRO SIP
- Ze-PRO HTTPd
- Ze-PRO CIFS

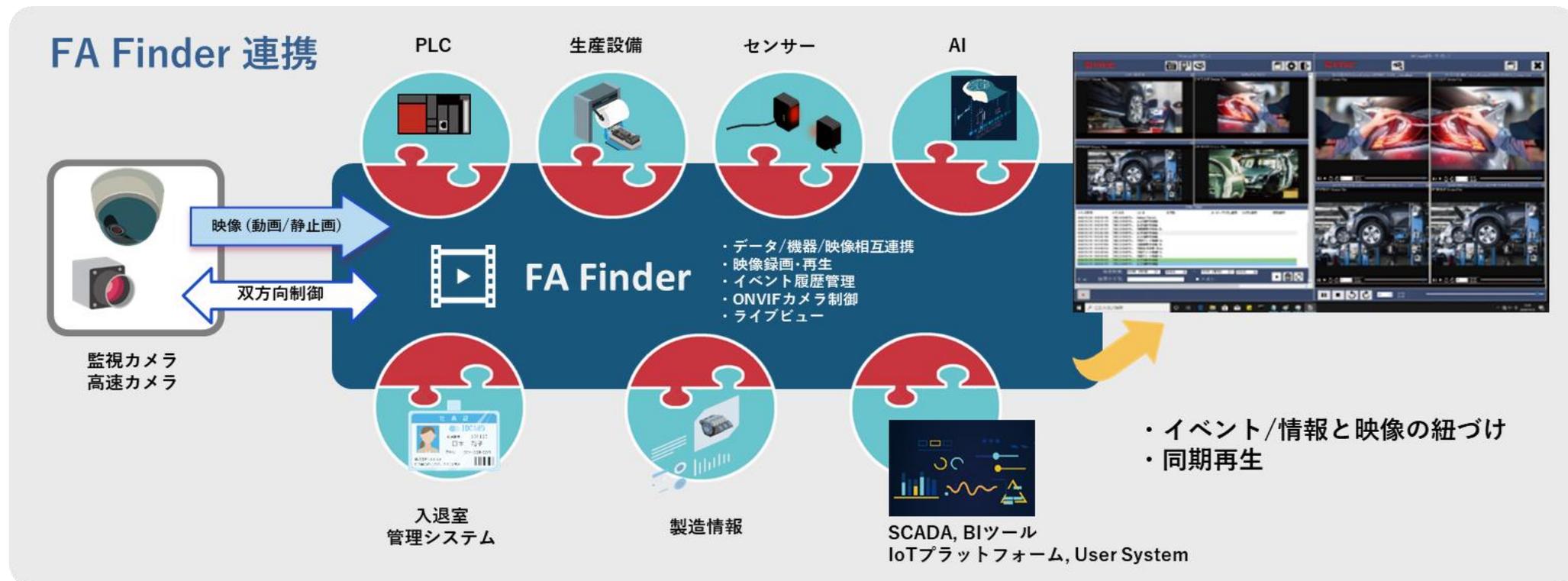
- 記載されていないオプションもございますので、お問い合わせ下さい。

# Streaming Platform

Streaming Networkに関する知見とプロトコルスタック製品を元に、映像連携を実現する機器・システム・アプリケーションの開発を強力にサポートする、プラットフォームを提供しています。



映像連携プラットフォーム：FA Finder



- 使える映像情報を自動取得/同期再生：映像の収集と関連データ・イベントとの紐づけを自動化し、イベントドリブンの映像検証を可能にします。
- 簡単、かつ柔軟な連携システム：AI、IoTエッジデバイス、FAシステム、ユーザーシステムと簡単に連携できます。
- 制御は双方向：機器や他システムからのトリガーを元に、複数カメラで自動撮影を可能にします。更に取得した映像を解析し設備の制御も可能にします。



5G時代の高速・大容量・超低遅延・  
同時多数接続システム開発を  
ストリーミング技術で支えます。

## 図研エルミック株式会社

URL: <https://www.elwsc.co.jp> e-mail: [info@elwsc.co.jp](mailto:info@elwsc.co.jp)

〒222-8505 横浜市港北区新横浜3-1-1 図研新横浜ビル  
Tel : 045-624-8002 / Fax : 045-476-1102